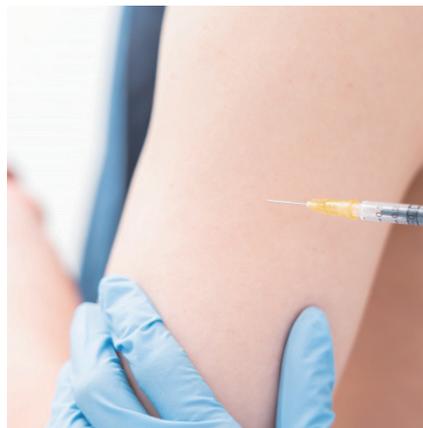


## 予防接種で防げる 病気があります



適切な時期に予防接種を受けることが重要です。

### ◆自分だけでなく周りを守る

集団免疫と言って、予防接種をする人が増えることで、地域全体の免疫力が上がるとされています。一人ひとりがワクチンを接種することで、自分の身を守るほか、ワクチンを接種していない人や接種できない人も守ることになります。

### なぜ、予防接種が必要なの？

#### ◆感染症から守ってくれる

予防接種（ワクチン）を受けると、私たちの体に抵抗力（免疫）がつきます。そして、病原体が感染して起こる病気を予防することや重症化を防ぐことができます。

特に免疫力が十分に備わっていないお子さんや免疫力が低下している高齢者や疾患をお持ちの方は、感染症にかかりやすかったり、重症化してしまったりするので、

### 予防接種の種類

法律で決められている定期接種と任意接種があります。

定期接種は、受ける年齢、接種間隔、回数等が決められており、町からの助成が受けられます。

（一部負担金があるものもあります）任意接種も、概ねの接種時期が定められているものもあります。

また、小児期（1歳～15歳）のインフルエンザに対しては、町の助成が受けられます。

### 子どもの定期接種（町の助成対象）

種類	接種対象年齢（無料）
Hib（ヒブ）	生後2月～生後60月（5歳）未満
小児肺炎球菌	生後2月～生後60月（5歳）未満
B型肝炎	生後1歳に至るまで
ロタウイルス	生後6週～ ロタリックス：生後24週に至るまで ロタテック：生後32週に至るまで
4種混合（DPT-IPV）	生後3月～生後90月（7歳半）に至るまでに4回
BCG	生後12月に至るまで
麻疹風疹（MR）	1期：生後12月～生後24月に至るまで 2期：5歳以上7歳未満で小学校就学前の1年間
水ぼうそう	生後12月～生後36月に至るまで
日本脳炎	1期：生後6月～生後90月（7歳半）に至るまでに3回 2期：9歳以上13歳未満の間に1回
2種混合（DT）	11歳以上13歳未満の間に1回

※4月以降、新型コロナワクチンも定期化されます。

※4月からは、4種混合とヒブワクチンを混合した、5種混合ワクチンが開始されます。

- ◆定期接種については、時期が来ましたら早めに接種しましょう。
- ◆接種の際は、医療機関にご確認の上、予約をお願いいたします。
- ◆お受けになる予防接種の説明書をよくお読みください。不明な点は、ご相談ください。

### 任意接種

- ◇おたふくかぜワクチン
  - ◇3種混合ワクチン
  - ◇インフルエンザワクチン
  - ◇A型肝炎ワクチン
  - ◇髄膜炎菌ワクチン
- などなど



保健師  
寺岡美紀子

### 【問合せ】

健康福祉課 健康増進係  
電話 0241-62-6180